ふるさとワーキングホリデー

○　都市部の若者などが、**一定期間（概ね２週間～１か月）**地方に滞在し、**働いて収入を得ながら**、地域住民との交流や学びの場などを通じて**地域での暮らしを体感する**ことで、地域との関わりを深めるもの。

事業スキーム





参加者

- 稼ぎも住まいも気にすることなく、新たな地域で新たな業務経験 <Work>
- 豊かな自然環境、時間的ゆとり、新たな交友関係 <Holiday>

新しい地方での仕事・暮らしを通じて、自身を見つめ直すきっかけづくり

ふるさとワーホリ WORKING HOLIDAY





自治体

- 都市部の若者等に、まちを知り、関わってもらうきっかけづくり
- 将来の移住・定住につなげるほか、まちの「関係人口」に

地域事業者等

- 都市部の若者等との交流による新たな経験・気づき
- 担い手不足の解消、将来の担い手の確保につなげる

財政措置

都道府県 及び 三大都市圏外の市町村＋大都市圏内の市町村のうち条件不利地域など(1,433市町村)を対象に、以下の経費について特別交付税措置（措置率0.5（財政力補正あり））

※ 対象経費の上限　１団体あたり15,000千円＋5千円×全参加者の延べ滞在日数

❶募集・受付

・募集に係る各種経費
・応募者との面談、受入企業との調整に要する経費　等

❷受入準備

・受入準備に要する経費
・滞在場所確保に要する経費　等

❸活動支援

・実施団体内の移動費、宿泊費
・交流イベント等に要する経費　等
※参加者の飲食費は対象外

参加者募集支援・伴走支援

- 参加者募集のための「合同説明会」（オンライン）を年４回程度開催
- 新規に取り組むことを検討中の自治体には、ノウハウを共有するなど伴走支援を実施
- 専用のポータルサイトの運用によって自治体と参加者のマッチングを促進

POINT

- これまでに、**6,856名**が参加
- 参加者の**約９割**が満足、**約９割**が再訪意向
- 参加後、**移住・定住**や、**地域おこし協力隊**として活躍する例も

ふるさとワーキングホリデーの実績等

就労内容（例）





- 農業（特産品等）
- 旅館 、ホテル
- 酒造業
- 製造業（窯業、神社・仏閣用授与品等）
- 観光業（スキー場、伝統工芸販売等） 等

地域との関わり（例）



- 先輩移住者や地域住民との意見交換会
- 地域の歴史、文化、産業等を学ぶツアー
- 地域イベントの運営体験
- 地元大学生が運営するゲストハウスへの宿泊 等

受入実績

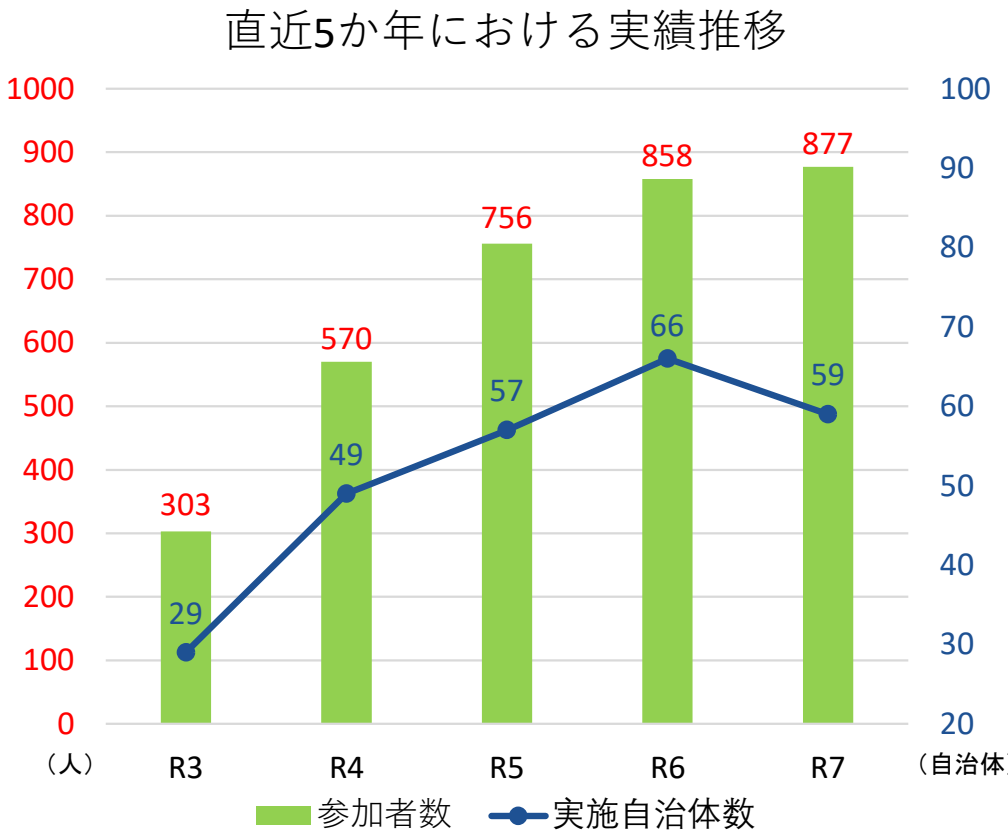
6,856人が参加（H28.4～R8.3）

○R6年度（66団体）（参加者858名）

青森県、岩手県、鳥取県、徳島県、沖縄県、釧路市、岩見沢市、士別市、秩父別町、北竜町、東川町、浦河町、新ひだか町、広尾町、羅臼町（北海道）、黒石市（青森県）、一関市（岩手県）、石巻市・気仙沼市（宮城県）、大館市（秋田県）、只見町（福島県）、いばらき県央地域（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）・水戸市（茨城県）、利島村（東京都）、妙高市・五泉市・南魚沼市・粟島浦村（新潟県）、魚津市（富山県）、伊那市・大町市（長野県）、瑞浪市・下呂市・白川町（岐阜県）、東伊豆町・南伊豆町（静岡県）、蒲郡市（愛知県）、南伊勢町（三重県）、川上村（奈良県）、府中市（広島県）、岩国市（山口県）、徳島市・鳴門市（徳島県）、伊予市・松野町（愛媛県）、須崎市・宿毛市・香南市・東洋町・北川村・馬路村・芸西村・中土佐町・佐川町・四万十町・大月町（高知県）、小林市（宮崎県）、知名町（鹿児島県）

○R7年度（59団体）（参加者877名）

岩手県、福島県、鳥取県、沖縄県、弟子屈町・釧路市・士別市・東川町・浦河町・羅臼町・広尾町、黒石市（青森県）、一関市（岩手県）、気仙沼市・涌谷町（宮城県）、只見町（福島県）、水戸市（茨城県）、利島村（東京都）、三浦半島地域（神奈川県）、粟島浦村・五泉市・南魚沼市・妙高市（新潟県）、魚津市（富山県）、大町市・伊那市・木島平村（長野県）、下呂市・瑞浪市・白川町（岐阜県）、南伊豆町・東伊豆町（静岡県）、蒲郡市（愛知県）、多気町・南伊勢町（三重県）、多賀町（滋賀県）、上郡町（兵庫県）、徳島市・鳴門市（徳島県）、さぬき市（香川県）、伊予市・今治市・松野町（愛媛県）、大月町・高知市・東洋町・須崎市・芸西村・宿毛市・大川村・香南市・四万十町・北川村・馬路村・安芸市（高知県）、上天草市・あさぎり町（熊本県）、大和村・知名町（鹿児島県）



※出展：総務省が独自に実施している取組状況調査

ふるさとワーキングホリデー　活用事例

宮城県　気仙沼市　R7参加実績：110名
（再訪機運醸成に向けた取組）



- 参加者の再訪機運醸成のため、都市圏において定期的にファンミーティングを開催するなど、参加後のイベントを実施

新潟県南魚沼市　R7参加実績：48名
（参加者と地域の継続的な関係構築）



- 参加者が地域運営組織に加入し、次年度以降のふるさとワーキングホリデー事務局スタッフとしても活躍

静岡県　南伊豆町　R7参加実績：32名
（継続的な地域の魅力発信）



- 参加者に対してイベント情報を定期的に発信する等、地域の魅力を継続的に発信し、再訪者等の関係人口を創出

長野県　伊那市　R7参加実績：32名
（移住・定住促進）



- 元参加者である地域おこし協力隊が応募者に事前面談を実施し、移住意向の強い人を受入れ、高い移住率を実現

徳島県　鳴門市　R7参加実績：50名
（参加者による地域創業）



- 移住した参加者が地域で起業し、特産品「鳴門らっきょう」の加工品開発に取り組むとともに、受入事業者として市と協力

茨城県　水戸市　R7参加実績：4名
（移住・定住促進）



- 地域企業と連携し、内定直結型のプログラムを設計することで、地域の担い手を確保